

東北大

きょうかん

発行
 東北大学教育学部
 関東地区同窓会
 事務局
 〒154-0015
 世田谷区桜新町2-21-1-309
 (今野正保方)
 電話 03-3420-5374

「きょうかん」の輪の拡大を
 東北大学教育学部関東地区同窓会会長 家根敏明

大学創立一〇〇周年が来年に迫り、同窓生各位のご協力によって予定の記念事業も着々進行している様子でご同慶の至りである。直接実行計画に携わっておられる方々の努力にも心から敬意を表したい。そしてこのキャンパス一〇〇年の歴史を支えてこられたさまざまな時代の方々の努力や苦闘や友情が集積された時間であることにも思い至る。

私事の一端を回想すれば五十年前、一九五六年の秋は就職活動に専念していた。戦後十年を経て就職事情は一定の秩序が成立していたが、現実には東京中心の展開で、情報手段の乏しい当時は、目標企業の必要情報は自力で入手する以外になく、仙台と東京を夜行列車に揺られて往復を繰り返す、目指す企業の採用情報や試験会場の確認、宿所の手配までをすませるのが前段である。後段の試験当日の上京は当然のことである。

今日の片道一時間四十分のスピード感覚からは想像もつかない不便さである。その不便さが仙台と東京の距離感として痛感させられる思いで

あった。幸運にも第一志望の内定通知が届いた日は片平丁の研究室の田辺、竹内両教授をはじめ皆さんが心底から祝福を贈って下さった。今も忘れ難い感動の日であった。

一〇〇年の歴史にはそこに生きた人々にとって何物にも代え難い人生の断章が秘められているはずである。

我が会報「きょうかん」は教育学部関東地区同窓会の略称であるが、同時に同じ学部のキャンパスで青春を共有したものが有する「共感」の会報である。会員資格者はすでに一〇〇〇人を超えているが、今後ますます「共感」の輪が拡大していくことを祈って止まない。

本年総会の記念講演は昭和四六年卒業の福田昭夫氏にお願いし快諾を頂いた。福田氏は栃木県今市市長、栃木県知事在任に次ぎ、現在は衆議院議員民民主党副幹事長の要職にあり、常に独創的な行政感覚で、行くところに新風を起こして期待されている。是非皆様方多数のご参加をお待ち申しあげたい。

第9回 東北大学教育学部関東地区同窓会総会・懇親会のご案内

総会・懇親会を下記のとおり開催いたします。同窓生の皆様が旧交を温め、交流を広げるチャンスにしたいと存じます。ご多用のこととは存じますが、是非ともご出席をいただきたくご案内申し上げます。出欠のご返事は、10月21日(土)までに事務局あてお寄せください。

東北大学教育学部関東地区同窓会会長 家根敏明

記

- 開催日 平成18年11月10日(金) 18時30分より (18時受付開始)
- 会場 ホテル フロラシオン青山

(詳細は2ページをご覧ください。)

大学改革のゆくえ

東北大学教育学部同窓会会長
東北大学教育学部・教育学研究科長 荒井克弘

先日、資料探しのために書棚を整理していたら、数年前、ボストンで購入した“The Good of this Place”というタイトルの本を見つけました。古い本ではありませんが、帰ってきて、そのまま他の書類と一緒に押し込んでおいて忘れていたものです。

this placeとは大学のこと。表紙の扉には数百年のときを刻んだような古い大講堂での厳粛な卒業式のようなすが写っています。ヨーロッパに比べれば、ほんの短い歴史しかもたないアメリカの大学でも、東部ではこんな建築物にお目にかかることがあります。タイトルの the goodとは何と訳したらよいでしょうか。読んではからのお楽しみです。ともあれ、この大学に関する the good という言葉は、二〇年近くにも及ぶ日本の“大学改革”にも見るもののなかつたものでした。

本を手にしたが、頭をよぎったのは「大学の良さ」に憧れていた一〇代の頃のことです。触れたことのない学問の深さや、大学を支える哲学や知性、そして科学の本質に接

してみたいと素直に考えていました。周りに大学を出た人が少なかったこと、また学問好きの祖母がいたことも大学への憧れを増幅したのかもかもしれません。では、大学に入って後の感想はどうだったのか？ 入学して二年後には大学紛争があり、一年に近い全学ストがありました。語り始めれば、とてもこの字数に収まりそうもありません。ただ、振り返ってみて、予想以上に出会いに恵まれたというのが実感です。古い言葉ですが、知識人というにふさわしい何人かの優れた学者たちに出会うことができました。そしてこれまた研究者としか呼びびようのない鋭い感性とパイタリテイを備えた人々に出会えたのも大きな収穫でした。

大学改革に望むことはたくさんあります。しかし、少なくとも大学が優れた人々の多く集まる場所になること、そして多くの優れた人物が巣立っていく場所となることを期待したいと考えます。そこにこそ、大学がいまの社会にも存在する価値があると考えるからです。

第9回 東北大学教育学部関東地区同窓会総会・懇親会

- ①日 時 平成18年11月10日(金) 18時30分より (18時受付開始)
- ②会 場 ホテル フロラシオン青山
住所 港区南青山4-17-58 TEL 03-3403-1580
地下鉄 銀座線・千代田線・半蔵門線「表参道駅」A4出口より5分
- ③総 会 18時30分
- ④講 演 18時50分 ☆講師 福田昭夫氏 (教育行政学 '71年卒)
☆演題 「今こそ分度推譲のとき」
- ⑤懇 親 会 19時30分
- ⑥会 費 7,000円 (当日受付にてお支払い下さい)
- ⑦申 込 み 10月21日(土) までに、同封の返信用はがきで、出欠をお知らせください。
- ⑧問い合わせ先 同窓会事務局 今野正保 TEL・FAX 03-3420-5374
〒154-0015 世田谷区桜新町2-21-1-309

インフォメーション

☆講師“福田昭夫氏”のプロフィール

民主党の衆議院議員です。国会では総務委員会と決算行政監視委員会に所属し、党内では副幹事長、地方自治体局長代理などを務めています。平成3年に今市市長に就任して、以後9年余り務め、平成12年には栃木県知事に就任。昨年の総選挙で衆議院議員に当選しました。「子や孫も安心できる日本」をつくるため日々頑張っています。

☆会場“ホテル フロラシオン青山”の案内

閑静な青山の街並みの中にあり、周辺は高級なブティックなど沢山の店舗が立ち並んでいます。山手線の原宿駅を降りて表参道を歩いてきますと、途中には今話題の「表参道ヒルズ」、渋谷駅から青山通りを歩いてきますと青山学院大学や国連大学などがあります。

同窓生の声

太田 武久

(社会, 60年卒)

先日、アルバムを整理していたところ、大学四年次の在学証が出てきました。「教育学部教育学科の学生であることを証明する(昭和三十四年四月一日)」とあります。随分と昔のことですが、当時のことは昨日のこのように思い出されます。

教育社会・社会教育学の授業で最も思い出に残るのは、竹内主任教授の青年団活動史の授業、そして、楽しかった花山ダム、伊豆の漁村の泊りでの現地調査です。

卒業後は、全く関係のないところで過ごしてきましたが、何の縁か定年退職後、市の教育委員会社会教育課(公民館関係)で働くようになりました。そして、本年度からは社会教育振興委員会の副委員長をさせていただきます。主な仕事は、地区の文化祭の開催ですが、地域の方々が、各分野で頑張っておられる様子がよく分かります。

また、学校教育が終わった後の成

人の教育(学習)がいかに重要であるかを実感している昨今です。

聴覚・視覚障害者のための 国立大学の誕生

大沼 直紀

(心障, 65年卒)

一四〇年以上も昔、アメリカには「ギャローデット大学」が創られました。リンカーン大統領が関わった事業でした。これが世界最古の障害者のための高等教育機関です。そして今から約四〇年前には、「アメリカ国立聾工科大学」がロチェスター工科大学の中のカレッジの一つとして創られました。これが世界二番目の障害者のための大学です。

世界で三番目の障害者のための大学(筑波技術短期大学)がつくば市に誕生したのは一九九年前(一九八七年)のことでした。先行のアメリカの二つの大学は聴覚障害者のみを対象としたのですが、日本で初めて創設された三年制の国立大学は、情報を受け取る感覚器(聴覚及び視覚)に障害のある人々が入学する大学としました。

なぜ聴覚や視覚に障害のある学生に限った国立大学をわざわざ設立す

る必要があるのかという疑問、あるいは、世の中が健常者と障害者の統合教育に向かっていく時にこれは逆行ではないかという意見が起きるに違いありません。これに答えるのは簡単ではありませんが、一言でいえば耳や目に障害がある人の言葉や情報のバリアを取り除くことにより、大学等で高度な内容の教育を思う存分受けられるようになり、潜在していた能力が開発されるからです。

昨年、短大を四年制大学に改組する法案が国会で成立し、新たに「国立大学法人筑波技術大学」が誕生しました(ホームページ <http://www.isukuba-tech.ac.jp/>)。聴覚障害者のための「産業技術学部」と、視覚障害者のための「保健科学部」の二つの学部があります。現在八七ある国立大学法人の中の一つとして障害者のための国立大学が設立されたことを受け、初代学長として、我が国の高等教育の在り方に一層の豊かさが与えられるよう励んでおります。



『東北大学メールマガジン』がスタート

* * *

100周年記念事業の一環として『東北大学メールマガジン』の運用を開始しました。東北大学や同窓会の情報、社会で活躍している同窓生へのインタビュー記事など、東北大学に関する情報を満載してお送りしています。これまで既に3号まで発行されています。詳しい情報は

《<http://www.alumni.tohoku-university.jp/>》

をご覧ください。

「制度」のパラドックス

小林 順子
(行政, 68年卒)

比較教育研究でカナダを担当するようになってから久しい。民族、言語、宗教などの多様性に起因する多くの問題をかかえているこの国の内情を知るにつれ、いろいろと考えさせられる問題に出会った。

その一つが制度化の内包するブラスの面とマイナスの面である。カナダはフランス領からイギリス領となった国で、フランスへ引き上げることでできなかった住民の子孫が日系住民として存続し、英国の英化政策に抵抗してきた。政府は日系住民の居住地域を一つの行政区画として独立させ、これが後のケベック州となった。しかし、その行政区画には少数ではあるが英系住民が居住し、この少数派の存在がその後の政治問題に繋がっていった。

問題解決策として制度化を行うとき、制度の対象としてのカテゴリーを設定する必要がある。しかし、そのカテゴリー化からはみ出す人々が出てくるのである。

近年カナダでは先住民に対する補償政策として多くの施策が試みられているが、助成の対象としての先住

民のカテゴリー化から除外されてしまうケースも出ている。反面、イヌイトの自治権を認めるために、一九九九年にヌナヴット準州が成立、公用語としてイヌイトの言語が認められ、イヌイト文化を基盤にした学校の制度化も行われている。しかし、この新しいヌナヴット準州にはイヌイト以外の住民も居住しているのである。

あるカテゴリーの人々を救うために制度を設けることは重要で、推奨さるべきことである。しかし、制度化は同時にそのカテゴリーからある人々を除外する作用もしてしまう。このプラスの面とマイナスの面をもつ制度を実際に運用するには、どうすればよいのであろうか。カナダでは多文化主義政策に基づいて多くの制度が構築され、それによって多くの人々が恩恵を蒙っている。しかし、運用の過程でその制度の対象から除外されるケースに遭遇するたびに、すつきりとは解決できない問題を提起される思いである。

高松 典子

(哲学, 84年卒)

主の御名を賛美いたします。まだ子供達が中高生なので、夜の外出は

控えております。子供達が不安になりますので、御高配お願い致します。

仙台におります育ての母も、M短期大学の頃、小林政吉教授のご指導だったもので、17歳の頃から、教育哲学を選択するように導かれておりました。

20歳の頃から通っている改革派教会には、小林でい様がいらつしゃって、いろいろと気を使ってくださいました。

55年度入学で、いろいろと気を使っただけです。吉田隆さんは、この度、仙台教会で牧師になられました。

私は、同じ系列の湖台教会で、執事にならないかと声をかけられました。50歳くらいになったらひきうけようかと考えております。

末の子が、高校生になりましたら、出歩けると思います。会報が届くのを楽しみにしております。

鈴木 英一

(社会, 89年卒)

趣味で落語を聴いている。縁があつて、とある落語家の後援会に入っている。落語の中では、長屋をはじめ、住民同士の対話が豊富であ

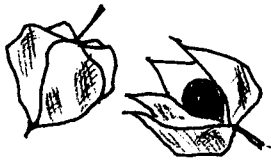
る。そして、ご隠居さんのところに遊びに来た八つあんが、上がり込むなり包丁を突き出して、というようなことは出てこない。というように、出てくる雰囲気は漂わない。大げさな言い方になるが、地域社会の犯罪抑止力であろうと思う。

実は、現在、法務省で、保護観察官という肩書を頂いて仕事をしている。保護観察という制度は、犯罪や非行をした人が、地域社会の中で、通常の社会生活を送りながら、立ち直ることができるように指導・援助する制度で、地域社会の犯罪抑止力が不可欠である。しかし、最近、安全・安心、という言葉のもとに、地域の中での「匿名性」が進んでいく。住民同士の対話も減っていると

言われている。安全・安心な地域づくり、ということ、犯罪や非行をした人の地域の中での立ち直り、というのは、相矛盾することなのか？ 今の、大きな課題である。



第8期 役員



会計監査
 ○菊谷 敏行 (心障) 62
 ○木戸 邦雄 (社会) 60
 ○徳田 英明 (哲学) 74
 ○小熊 順子 (心理) 69
 ○星 永揚 (心理) 69
 ○高橋 良彰 (社会) 66
 ○田沢 良介 (心障) 65
 ○堀籠 英夫 (心障) 62
 ○藤野 博 (社会) 61
 ○小林 昭文 (心障) 84
 ○阿部 孝 (哲学) 76
 ○中川 典雄 (行政) 69
 ○今野 正保 (社会) 66
 ○笹川智恵子 (学校) 66
 ○川島 春夫 (哲学) 69
 ○家根 敏明 (行政) 61
 ○印 新任 (社会) 57
 副会長
 事務局長
 幹事(総務)

●第7期収支決算書 (自/平成14年11月 至/平成16年10月)

1. 収入の部 (△は予算超、単位：円)

科目	予算額	決算額	差額
1. 維持会費	600,000	515,440	△84,560
2. 寄付金	10,000	44,880	34,880
3. 雑入	5,000	29	△4,971
4. 繰越金	163,990	163,990	0
合計	778,990	724,339	△54,651

2. 支出の部 (△は予算超、単位：円)

科目	予算額	決算額	差額
1. 運営費	250,000	192,457	△57,543
2. 活動費	380,000	311,724	△68,276
3. 需用費	120,000	68,800	△51,200
4. 積立金	0	0	0
5. 予備費	28,990	0	△28,990
計	778,990	572,981	△206,009
6. 繰越金		151,358	
合計	778,990	724,339	△54,651

※繰越金は、
 収入決算額合計 724,339 - 支出決算額合計 572,981
 = 151,358 ←第8期へ繰越

●第8回 総会・懇親会収支計算書 (平成16年11月12日開催)

1. 収入の部 (単位：円)

科目	金額	備考
総会・懇親会費	210,000	7,000×30
雑入	73,250	祝金、一般会計
合計	283,250	

2. 支出の部 (単位：円)

科目	金額	備考
会場費、宴会費	234,000	
謝礼、手土産等	49,250	講師、来賓へ
合計	283,250	

第8期 収支予算 (平成16年11月～平成18年10月)

1. 収入の部 (△は減額、単位：円)

科目	第8期予算額	第7期予算額	対前期増減	摘要
1. 維持会費	600,000	600,000	0	3,000円×200人
2. 寄付金	10,000	10,000	0	
3. 雑入	5,000	5,000	0	
4. 繰越金	151,358	163,990	△12,632	
合計	766,358	778,990	△12,632	

[第8期の活動方針]

会員相互の親睦と交流を本旨とし、本会の一層の充実発展を目指し、会員の意見、提案を反映させる「会員参加の同窓会」を運営の基本とする。この趣旨にもとづき、会員の理解と協力を得ながら、次の活動を堅実に継続推進する。

2. 支出の部 (△は減額、単位：円)

科目	第8期予算額	第7期予算額	対前期増減	摘要
1. 運営費	250,000	250,000	0	3役会、幹事会
2. 活動費	380,000	380,000	0	会報
3. 需用費	110,000	120,000	△10,000	郵送
4. 予備費	26,358	28,990	△2,632	
合計	766,358	778,990	△12,632	

- (1) 会員交流の拡充
- (2) 東北大学創立100周年記念事業の協力
- (3) 会報「きょうかん」の発行
- (4) 第9回総会の開催
- (5) その他

東北大創立百周年と故郷仙台

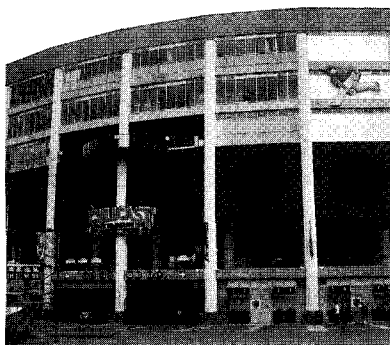
中川 典雄
(教育社会学科, 66年卒)

梅雨明けが平年より遅れ、八月に入ってから本格的な夏が到来しました。八月上旬の仙台の最高気温が二十四、五度と低い日々が続き、全国の中でも札幌より低温状況でした。

現在の仙台は

東北大学のある仙台市は人口が二〇二万六〇〇〇人、世帯数は四四万三〇〇〇世帯です。政令指定都市となり、区制を設けるほどに大きくなりました。

スポーツ面でも、サッカーJ2の「ベガルタ仙台」やプロ野球の「東



フルキャスト宮城球場



ユアテックスタジアム仙台

北楽天イーグルス」のチームが本拠をかまえています。「ベガルタ仙台」は、一時、J1でも活躍し、ホームスタジアムの「ユアテック」には開催都度二万人の応援団がかけつけるほどの人気です。一方、「楽天」は宮城球場を改造し、両翼一〇一・五メートルと日本最長(両翼の国際規格は約九九メートルで、神宮球場が九〇・九メートルと一番狭く、ホームランが多く出る)を売り物にしたが、容易にパ・リーグの最下位から脱出できないことが悩み。しかし野村監督の人気やパ・リーグ

のチームの合流により、出された選手活躍は「負けず魂」を見る思いで、楽しみで、応援団も多いのです。また仙台駅東口から「フルキャスト宮城球場」まで広く明るい道路ができて「宮城野大通り」と称されています。仙台駅裏にあたる東口はX橋通りと暗いイメージが強かっただけに、一新し、路線価格も上昇したといえます。

私共の先輩の藤井さんの市長時代にできた仙台地下鉄南北線(泉中央(富沢間)も仙台市活性化の源です。更に地下鉄東西線(荒井(八木山間)の新設計画があり、来年度着工の見通しです。空の玄関口となる仙台空港から韓国やハワイなど国際線も飛び立っています。仙台駅と仙台空港を結ぶ「仙台空港アクセス鉄道」も来年春開業を目指して、工事中です。これが開業すると仙台駅と仙台空港間が一七分で結ばれ、アクセスもスピーディーになります。仙台市を中心に、宮城県の四年生大学も一四大学となり、「学都の杜」の様相が一層強くなっています。



「宮城野大通り」より仙台駅東口をみる

教育学部の学び

す。県立高校の男女別学のところが、来年度より共学化が、賛成反対の論争の中、動きだします。

教育学部の学校教育学科が昭和四三年に宮城教育大学に分かれ、最後の卒業生がでたのは昭和四六年三月でした。教育学部が東北大学の教育学部として片平丁に集約されました。片平キャンパスを訪問すると、大学正門は昔のままでしたが、理系学部のみとなりました。昭和四八年に教育学部は文系四学部として片平丁から青葉山の川内地区に移転、川内北キャンパスの教養部に隣



教育学研究科棟

接した川内南キャンパスに構成して
います。今後のキャンパス移転計画
では、青葉山・川内地区、片平地
区、星陵地区の三カ所に再編する
といっています。そこには地下鉄東西線の
駅も設置予定で便利になることと思
います。そこで川内地区の文系四学
部を訪問、広いだけに探しあぐねた
が、教育学研究棟とおぼしき研究棟
ビルにたどりついた。深い緑の林に
包まれて、勉強するにはふさわしく
感じ、昔の学生時代を覚える環境で
した。しかし片平、川内キャンパス
とも、外部からの立入りが制限され
現在の社会事情からみて仕様があら
ませんが、若干寂しい感じを抱きま
した。



教育学研究科入口

■創立百周年をむかえて
明治四〇年、第三番目の帝国大学
として創立した東北大学は、来年六
月二二日に創立百周年を迎えます。
創立百周年記念事業推進実行委員会
から、皆様へ事業資金の募金のお願
いがあったかと思えますので、ご協
力をお願いする次第です。そのプ
レ・イベントを仙台市内でひろって
みました。仙台駅では百周年の広告
バスをみかけました。仙台市営バス
の車体を白色をベースに「東北大学
は二〇〇七年夏創立百周年を迎えま
す」とアピールして、仙台駅、川内
営業所を巡回し来年までの一年間
活動します。片平キャンパスでは、
百周年インフォメーションボードが
設置されています。これは、宮城野
や仙台を象徴する植物である「萩」
をモチーフとし、世界に大きく広

がっていく動きを表現した公式ロゴ
マークに「東北大学百周年の夏」と
入れたもので、片平、川内のキャン
パスに設置したものです。百周年の
夏（センチナリー・サマー）の主な
行事は別表の通りで、発展する東北
大学の祝賀が開催予定です。来年の
九月以降に江戸東京博物館と仙台市
博物館で、狩野文庫など東北大学が
所蔵する日本有数の貴重な資料や東
北大学の歴史を紹介する記念展が開
催予定です、是非足を運んでみては
いかがでしょうか。

■仙台は近い

東京と仙台間は東北新幹線で一時
間四〇分、近くなりました。仙台市内
を歩いてみて、東北大学や宮城教育大
学などが郊外にキャンパスを固め、
「杜の都」であり「知の都」の様子が
うかがえます。皆様も、仙台にそれぞ
れ記念の場所をお持ちでしょう。報告
するにはほんの一部であり、誠に申し
訳ないと思っております。市内の町の
様子は変化しても、四年間の大学生活
の経験の基本は変わりません。緑深
き、学びのふる里は現在も生き生きと
しています。東北大学百周年を迎える
今年、来年と仙台を是非再訪されるこ
とを祈念してペンを置きます。

■センチナリー・サマー（2007年）の主な行事予定

- 6月22日(金)◆創立記念日/スクールカラー制定、仙台市内イベント
- 8月25日(土)◆東北大学100周年記念まつり(仮称/片平キャンパス)
- ・26日(日)「次の100年に向けて伊達なところで祝おう」
- 8月26日(日)◆百周年記念・市民コンサート(仮称/場所未定)
- 8月27日(月)◆100周年記念式典(仙台国際センター)
- ◆記念祝賀会(仙台国際センター)
- 10月5日(金)~7日(日)◆第1回ホームカミングデー
- 10月6日(土)または7日(日)◆記念セミナー(仙台)



100周年インフォメーション
ボード

きょうかん 第8期 (平成16年11月~平成18年10月) 維持会費協力のみなさま

納入ありがとうございました。(203名、敬称略、卒業年度順)

【教育哲学 12名】

大曾根良衛 上條信治
牧 薫 若林 滋
沼田裕之 伊藤忠篤
笹川智恵子 戸張嘉勝
小林洋子 小林昭文
高松典子 伊藤久徳

【教育社会学 51名】

小林幸一郎 鈴木諦弘
家根敏明 大寄 晋
小川文弥 長谷川嵩
野原忠博 菊谷邦雄
太田武久 太田淑子
堀籠英夫 石塚米子
大野 忠 越中屋淳一
清水勝夫 吾田老明
西村孝雄 杉浦洋一
佐藤門哉 池田 公
浅野 勉 室岡英夫
鈴木俊之 中林勝男
佐藤千代乃 星 永揚
中川典雄 阿部 実
巽駒太郎 今野勝利
佐久間孝正 齋藤貞夫
薄木正雄 野島節子
北館博人 佐々木博
市塚 守 津吹 茂
半田扶美子 井腰伯子
小泉信三 佐々木浩
伊藤和彦 伊藤久美
佐々木牧子 沼尾立子

飯野健児 歌代真人
大野正利 鈴木英一
梶塚典子

【教育行政学 42名】

赤間啓介 加納正巳
牧 昌見 須貝幸雄
木村正次 荒木 廣
藤沢 勇 徳江 明
清水俊雄 藤枝静正
佐倉三雄 川島春夫
秋田義明 斎藤哲至
田中惇夫 新井雄啓
佐藤 全 稲葉雅彦
高橋靖直 望月 久
小林順子 阪内宏一
阿部 孝 加藤正彦
銭谷真美 鈴木健一
廣池幹堂 増淵 実
稲本 馨 浅野良一
菊地啓子 畠山祥正
高橋寛人 原 祥子
小澤恵子 中島洋明
内野光明 仲田耕太郎
渡部明美 長沼真吾
岡田圭三 岡田啓思

【教育心理学 29名】

立谷登喜雄 大村 実
江川 亮 針生可代子
越河六郎 磯部裕子
関根正喜 斎藤忠志

【心身障害学 17名】

庄司光徳 佐藤秀一
高橋 哲 小原弘三
鈴木貞夫 高橋敏行
田沢良介 大沼直紀
高橋良彰 出口利定
細淵富夫 鷲尾純一
伊藤良子 諏訪幸子
藤野 博 三浦得雄
斎藤政通

【学校教育学 52名】

板井啓修 及川 元
高橋典英 田邊孝志
吉田和郎 小野孝久
菊澤靖子 佐藤邦雄
野崎 智 堀内純子
安田養次郎 熱海則夫
梶原 葉 菊地 明
志子田宣生 篠 博久

【卒業生】

辻 寛 北山満美
高橋渥子 武田多喜
中井ちとせ 渡辺健郎
大金武文 柴田洋子
馬場 順 大堀 哲
小野紀男 薄井明子
川野恵子 佐々木馨
高橋睦人 村井綏子
北沢理枝子 戸塚 肇
三浦淳子 熊谷裕子
野木 彌 北條忠男
遠山泰子 徳美恵子
糸井美穂 後藤 光
丹野光穂 渡辺登美子
木村益子 猪又和子
今野正保 櫻美智子
相馬敬司 吾妻順子
鬼 宗久 菊地 洋

編集後記

皆さまの心のこもった原稿を真っ先に読めることは、編集に携わる者の役得と常々思っている。役員になり、今号の作業をするなかで、東北大学の、教育学部の、長い歴史のかのほんの一員でいることの意味をちよつとまじめに考えた。そして、今までの、これからの、いろいろな場面での出会いの歴史が自分なのだと、素直に思えるようになった。

(笹川)



第9期 (平成18年11月~平成20年10月) 維持会費納入のお願い

東北大学教育学部関東地区同窓会は第8期を終了し、第9期の活動に入ります。同窓会活動は会員みなさまからご協力いただいております維持会費(2年間で3000円)により支えられております。第9期も、ご協力いただきますようお願い申し上げます。つきましては、同封いたしました「郵便振込票」で平成18年12月末日までに、維持会費の納入をお願い申し上げます。

●連絡先

東北大学教育学部関東地区同窓会事務局長 今野正保
〒154-0015
東京都世田谷区桜新町2-21-1-309
TEL・FAX 03-3420-5374